



今日の給食



9月1日(火)



今日のこんだて

- 厚揚げのみそ煮
- 春雨汁
- ごはん (麦ごはん)

- 牛乳
- 乾パン

乾パン防災の日にちなんで



なぜ9月1日の給食に乾パンが出るか知っていますか？

1923年（大正12年）9月1日に発生したマグニチュード7.9の関東大震災は近代の日本の首都圏に大きな被害をもたらしました。そのため発生日である9月1日は防災の日と定められています。

災害で避難する際、備えておく防災グッズのひとつとして乾パンがあります。水分がほとんどないので、腐りにくく日持ちするという強みを持っていますが、パサパサとして食べにくい弱点がありました。これがお菓子屋さんの技術と結びつき現在の防災用乾パンに進化したのです。ポチポチと2つ穴が開いていますが、これはデザインではなく、オーブンで焼く際にふくらみすぎたり爆発したりしないように空気の抜け穴になっていたのです。中まで均一に火が通り、カリッとした心地よい食感が生まれます。



空気の抜け穴



パンなのにビスケットみたいで
美味しいよ！
口の中の水分がなくなるので
牛乳と相性がいいね。

